将来の間取り変更に備えた49帖（約82㎡）の大空間

多目的室でインテリアとしての調和を図る

ATAハイブリッドトラス構法の採用事例（千葉県）

㈱ATA（富山県滑川市）が提供しているATAハイブリッド構法の住宅用途での最新の物件が千葉県で施工中である。設計・施工は、Y′sCube建築設計事務所、星工務店（茨城県龍ヶ崎市）。

施工中の多目的室（床面積約30坪）は、49・6帖（約82㎡）の大空間の洋室が特色。将来の間取り変更に備えゲストハウスや趣味室などの様々な用途を想定。7年前に建てられた邸宅の入口に位置しており、プレイリーなデザインの住宅と併せてアメリカンスタイルでコーディネートされている。

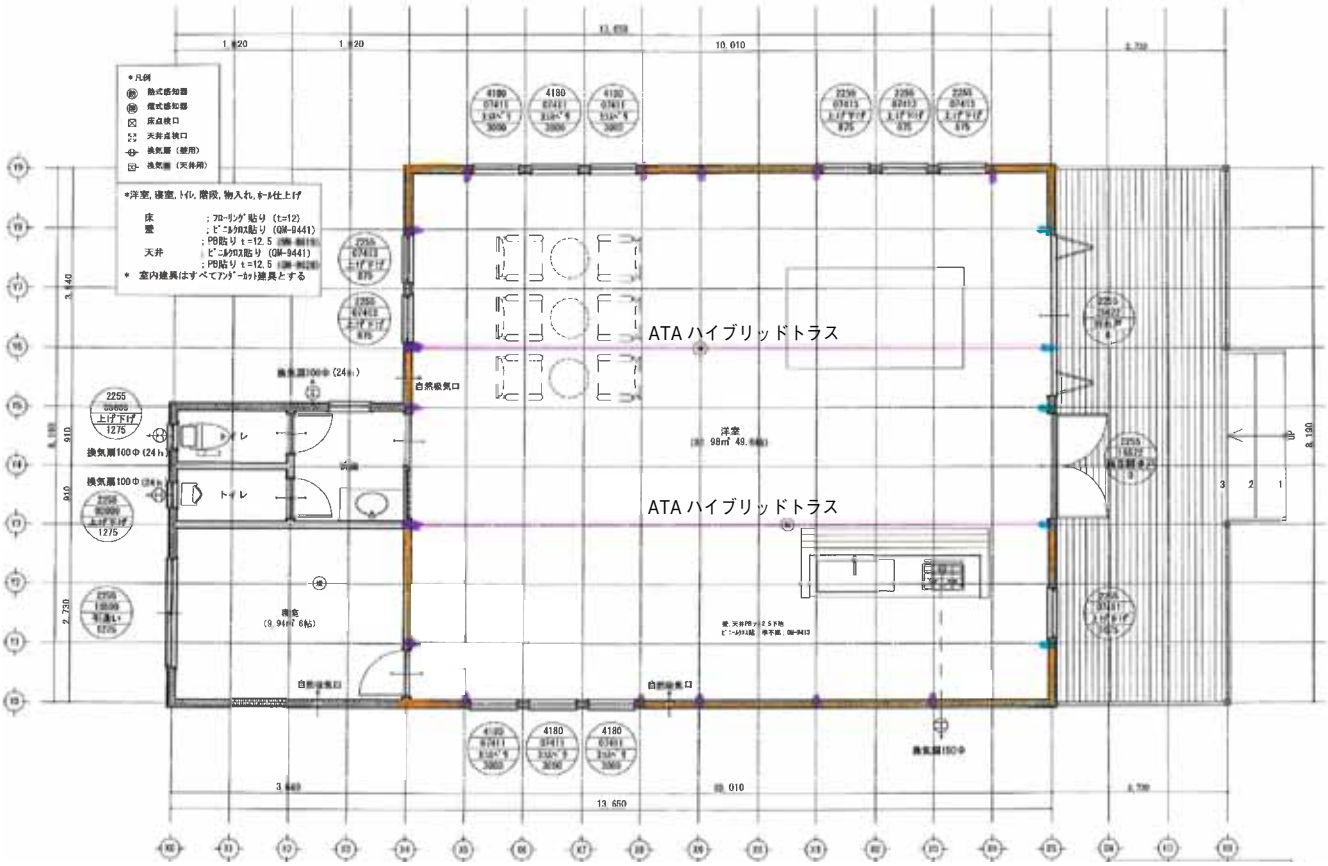
壁は、白のペイント仕上げ。天井にATAハイブリッドトラスが2フレーム入って10mのスパン（柱間距離）を飛ばしている。鍛造したクレビスとロッドが、室内インテリアのダウンライトやファンの意匠と調和して素材感にあふれた室内空間を演出している。

訪問時は、外構のウッドデッキの工事前で、あいにく豪雨による被災の影響でキッチンの納品が遅れている状況だったが、お施主さんは大変気に入っているとのことで、お気に入りの家具や趣味の卓球テーブルが置かれていた。

ダウンライト、ファン、ATAハイブリッドトラスの組み合わせ

工事中の物件：多目的室として活用する予定

金物工法の躯体の天井に ATA ハイブリッドトラスが２フレーム入っている



１階平面詳細図

（図面提供）Y' s Cube 建築設計事務所

ATA ハイブリッドトラス

凡例
柱：105 × 330
柱：105 × 210
特記なき：105×105
壁：t9構造用合板両面張り
又は、90×90筋かいたすき掛け
特記なき　t9構造用合板片面張り
又は、90×90筋かい